

2026年3月17日

SDGs を学ぶ“都市養蜂見学ツアー”4月2日(木)より開催 京都駅前のホテルで育むミツバチの観察や巣箱の見学も

京阪グループのフラッグシップホテル「THE THOUSAND KYOTO (ザ・サウザンド京都)」(京都市下京区・総支配人：櫻井美和)は、ホテル屋上で取り組む「都市養蜂プロジェクト」の春の見学ツアーの予約を3月23日(月)より開始します。本企画は、生物多様性などの身近なSDGsにふれていただく機会の創出を目的とし、ミツバチの活動が盛んな春と秋に催行しています。今春は2026年4月2日(木)から5月28日(木)までの毎週木曜日に開催します。

見学ツアーでは、普段ミツバチのお世話をしているホテルスタッフがコンダクターとなり、みなさまをナビゲート。まずは座学で養蜂の基礎知識やミツバチの生態などを紹介したのち、貸出の防護服に着替え、巣箱が設置されている屋上へと移動します。屋上では、ミツバチの観察や、巣箱の様子をじっくりと見学いただけます。



ザ・サウザンド京都は、2021年5月にホテル屋上にミツバチの巣箱を設置し、「都市養蜂プロジェクト」を始動しました。フロントやレストランなどで働くスタッフが、週に一度屋上に集い、防護服を着用してミツバチのお世話をしています。そして、愛情を込めて飼育したミツバチの恵みである「はちみつ」は、レストランのメニューや瓶詰はちみつとして商品化。生物多様性の保全に一定の役割を果たすミツバチの飼育を通じ、人・社会・未来に心地よい「サステナブル・コンフォート・ホテル」らしい感動体験をお届けしています。

◆「SDGs 学習のための 都市養蜂見学ツアー」概要

【開催期間】2026年4月2日(木)～5月28日(木) 毎週木曜日(全9回)

※1週間前までに要予約、雨天中止

【開催時間】13:00～14:30

【定員】各回5名様まで

【参加費】3,000円/1名様(消費税込み)

【内容】・ザ・サウザンド京都 都市養蜂のご見学(防護服、長靴、面布を貸出)

・都市養蜂に関する事前学習ノート(PDF形式)・お土産(THOUSAND HONEY 35g小瓶)

【お申し込み】<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/plan/special-offer/beekeeping-tour2026.html>

【お問い合わせ】 ザ・サウザンド京都 都市養蜂プロジェクト担当 075-351-0337 (平日 10:00~18:00)

【注意事項】 ・蜂毒アレルギーやエピペンをお持ちの方はご参加いただけません。

- ・お申し込み後、メールでお送りする同意書の内容をご確認の上、ご提出をお願いいたします。
- ・安全確保の観点から、屋上見学は 13 歳以上の方に限らせていただきます。

都市養蜂プロジェクト担当者のコメント

プロジェクトメンバー 兼 はちみつマイスター協会認定アドバイザー セールス&マーケティング部：和田 麻璃奈



「都市養蜂プロジェクトで採取したはちみつは、レストランメニューや瓶詰を通して多くのお客さまにお楽しみいただいています。今年の京都は例年よりも暖かくなるのが早く、ミツバチたちも例年以上に活発に春の準備を始めています。ミツバチは、はちみつ以外にも多くの恩恵を私たちや地球に届けてくれる存在です。本ツアーでは、都市養蜂の意義はもちろん、ミツバチの不思議な生態やはちみつの豆知識を、養蜂場の見学と座学で楽しく学んでいただけます。みなさまのご参加を、心よりお待ちしております。」

都市養蜂プロジェクト概要

開始日：2021年5月25日

設置場所：ザ・サウザンド京都 屋上

種類：セイヨウミツバチ

規模：巣箱3箱(約30,000匹) ※2026年3月時点

運営：京阪ホテルズ&リゾート株式会社 都市養蜂プロジェクトチーム



<参考>

プロジェクト始動時のプレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000035.000071541.html>

プロジェクトの紹介動画：<https://www.youtube.com/watch?v=kg8UTgZX0N4>

プロジェクトの最新コラム：https://note.com/youhou/_n/nc819ae3d603c

都市養蜂プロジェクトの目的

当ホテルは「Think 1000 year comfort.」をスローガンに“次の千年”につづく新しい心地よさで、快適さとサステナビリティを追求した感動体験をお届けしています。都市養蜂プロジェクトは、生物多様性の保全などに一定の役割を果たしている「ミツバチ」をホテル屋上で飼育し、副産物としてはちみつを採取。ホテルレストランの食材としての提供や、瓶詰にして販売する等、地産地消の取り組みも合わせて進めていくものです。また、京阪グループが推進する「京阪版 SDGs」として循環型社会の実現を目指すライフスタイルを提案する「BIOSTYLE PROJECT」の取り組みの一環でもあります。

◆ミツバチの役割

植物は種子を作り世代を新たにするために「受粉(pollination)」を昆虫の活動に託しています。その役割を担う昆虫の代表格がミツバチで、香りに誘われ花を訪れ、蜜を吸っている間に体に付着した花粉を他の花へと運びます。栽培されている作物の多くがミツバチに依存していると言われるほど、植物の生育と繁栄になくてはならない存在です。

◆SDGs17の目標との関連性

●目標 13 気候変動に具体的な対策を

⇒ ミツバチを育てることで、植物が繁栄し、植物は二酸化炭素を吸収し、酸素を生み出すという連鎖につながります。

●目標 15 陸の豊かさを守ろう

⇒ ミツバチを育てることで、植物の受粉がなされ、結果的に生態系、生物多様性が維持されることにつながります。

SDGs を実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGs の達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

- ▶本取り組みは、BIOSTYLE の概念を事業化する取り組みとして BIOSTYLE 事業認証を受けています。
- ▶「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>



京阪ホテルズ&リゾートの「TAGAYASE PROJECT」について

京阪ホテルズ&リゾートでは、「TAGAYASE PROJECT」という活動体のもと、ザ・サウザンド京都の「都市農業」「都市養蜂」や、琵琶湖ホテルの「里山の食彩プロジェクト」「山野草プロジェクト」など、地域活性化や地元の産業育成、地元の環境保全などに貢献できる様々な活動に取り組んでいます。当社グループで一丸となって、地元貢献のためのさまざまな取り組みを企画・推進し、ホテルと地元の新しい関係を提案してまいります。

※「TAGAYASE PROJECT」は、京阪ホテルズ&リゾート株式会社の登録商標です。

- ▶「TAGAYASE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/tagayase-project/>



※写真は全てイメージです。

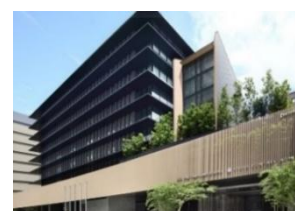
THE THOUSAND KYOTO (ザ・サウザンド京都)

所在地：〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 570 番

アクセス：JR 京都駅より東へ徒歩約 2 分

階数：地下 1 階～地上 9 階 (客室:3 階～9 階 / 222 室)

H P：<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/>



<このリリースに関するお問い合わせ・ご取材のお問い合わせ>

京阪ホテルズ&リゾート株式会社

ザ・サウザンド京都 広報担当 / セールス&マーケティング部

TEL : 075-351-0337 FAX : 075-343-3722 Email : press@keihanhotels-resorts.co.jp

